

2019年度

事業報告書



一般社団法人

電動車両用電力供給システム協議会

Electric Vehicle Power Supply System Association : EVPOSSA

## 2019年度 事業報告

当協議会は2012年4月に設立し、本年度をもって満8年を迎えることができました。これもひとえに会員企業の皆様、行政及び関係団体の皆様の温かいご支援の賜物であり、関係各位の皆様方に深く厚く御礼申し上げます。

当協議会は設立以来、「電動車両用電力供給システムにかかる諸課題を議論し、必要な取り組みを実施する」を目的に積極的かつ円滑な事業運営に取り組んできました。

また、2013年度に策定した「EVPOSSA インフラビジョン」を基本方針に他団体の関連検討会・委員会への参画、行政（地方自治体含む）が主催する検討会及び協議会等への参画で EVPOSSA の認知度向上や普通充放電設備の普及に向けて、積極的な活動に努めてきました。

2019年度はAC普通充電器の出荷数については、堅調な動きとなりました。当協議会が独自に行っている会員企業を対象にした「普通充電設備の出荷自主統計」における充電ケーブル搭載AC普通充電器(Mode3)の出荷台数は2020年3月末現在で、前年度の101%となっています。「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」にかかる補助金は減額傾向であり、当協議会では今後の環境変化を想定した取り組みを推進しております。

2019年度の主な活動成果は以下の通りです。

企画運営委員会では、「普通充電器の中長期普及を目指した課題の検討」「普通充電器の利便性を高める課題の検討」および、「普通充電器の短期普及を目指した提案活動」を目的として、それぞれについての活動および協議を進めました。これらの活動により、今後の充電インフラの目標を掲げました。

技術課題検討部会では、関係団体と連携し、一般社団法人電気設備学会「普通充電器 EMC 環境に関する調査研究委員会」の成果である「普通充電器 EMC 環境調査報告書」の設計参考資料への内容の取り込みを行う改定を実施し、V2H/L ガイドラインに関しても、改定 JWG に委員を派遣し、改定作業にしました。

また、今後のEVPSの普及拡大を目指して、EVPSの性能表示の標準化についての検討も着手いたしました。

普及促進部会では、「EV・HEV 駆動システム技術展」(2020年1月15～17日ビッグサイト青海展示棟)へ出展し、認知度向上に努めました。

今後とも関係各位のご支援に報いるべく、当協議会では安全・安心・互換性が確保された普通充放電設備の普及促進に向けて各種活動を更に加速・充実させてまいります。本事業報告書においては、上記の活動の紹介を始め、取り組みの状況等を記載しております。当協議会会員の皆様はもとより関係各位のご理解を頂き、これまでのご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後とも従来以上のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 1. 理事会・総会開催状況

(1)【第26回理事会】2019年5月27日(月)

明宏ビル別館/INOTEK大会議室

審議事項

第1号議案 平成30年度事業報告書(案)

第2号議案 平成30年度決算報告書(案)

第3号議案 役員候補者の選任

第4号議案 新規入会

第5号議案 2019年度定時社員総会招集

(2)【2019年度定時社員総会】2019年6月28日(金)

航空会館501号会議室

審議事項

第1号議案 平成30年度決算報告

第2号議案 役員の選任

報告事項

報告事項1 2019年度事業報告

報告事項2 2020年度事業計画

(3)【第27回理事会】2019年6月28日(金)

航空会館503号会議室

審議事項

第1号議案 代表理事選定

(4)【第28回理事会】2019年12月5日(木)

明宏ビル別館/INOTEK大会議室

審議事項

第1号議案 来年度の組織体制の件

第2号議案 貸室賃貸借契約見直しの件

報告事項

報告事項1 2019年度上期 運営状況の報告

企画運営委員会 活動状況

普及促進部会 活動状況

技術課題検討部会 活動状況

会員入会状況

予算執行状況

( 5 )【第 29 回理事会】2020 年 3 月 12 日 ( 木 )

明宏ビル別館 / INOTEK 大会議室

審議事項

第 1 号議案 2020 年度事業計画書 ( 案 )

第 2 号議案 2020 年度収支予算書 ( 案 )

第 3 号議案 組織運営体制 ( 案 )

第 4 号議案 規程類の改定 ( 規程第 1・3・9・10・11・12・15 号 )

第 5 号議案 検定委員会委員長の選任

第 6 号議案 設計参考資料 ( 設置・施工 ) の改定 ( 再審議 )

報告事項

報告事項 1 部会役職者の選任について

## 2 . 委員会・部会活動状況

### ( 1 ) 企画運営委員会

当協議会の事業目的を遂行する理事会の補佐機関として、理事会提出議案 ( 事業計画書案、収支予算書案、規程制定、改訂案等 ) の検討、協議会組織および運営に関する検討等で 10 回開催しました。当初企画運営委員会直下に「市場創出 WG」「充電サービス WG」を置いて活動する予定でしたが、前年度の活動で内容的に重複することも多かったとの反省から、WG という形態をとらず、「企画運営委員会重点課題の検討」という位置づけで定例の委員会内で活動を行いました。

活動内容

普通充電器の中長期普及を目指した課題の検討

企画運営委員会内で、昨年度の「市場創出 WG」で検討した普通充電器の中長期普及を目指した課題について継続して検討しました。具体的な課題まで落とし込むことはできませんでしたが、EV の普及予測や電力供給面でのインパクトなどを考慮し、2030 年に業界全体で目指すべき普通充電器の普及台数という形でまとめました。

普通充電器の利便性を高める課題の検討

企画運営委員会内で、昨年度の「充電サービス WG」で検討した普通充電器の利便性を高める課題について継続して検討しましたが、業界全体で取り組むべき大きな課題を見出すことができませんでした。今後は競争

範囲での個社の検討に委ねることとし、業界全体で取り組むべき新たな課題が発生した場合には普及促進部会あるいは技術部会で検討することとしました。

#### 普通充電器の短期普及を目指した提案活動

技術課題検討部会および普及促進部会傘下の「市場拡大WG」「団体価値向上WG」および「規格基準WG」の取り組み推進上の課題と連携して、促進提案活動を行うと共に、次年度への提言や課題の反映を行いました。

#### 国および自治体、団体の検討会等への参加

##### 【経済産業省】

- ・ 電動車活用社会推進協議会：1回

##### 【一般社団法人電気設備学会】

- ・ 直流利活用に関する調査委員会 第二合同分科会：2回

##### 【一般社団法人電子情報技術産業協会】

- ・ スマートホーム部会：1回

#### 主な審議事項等

第26回、第27回、第28回、第29回理事会議事案件の審議

2019年度定時総会議事案件の審議

普及促進部会・技術課題検討部会傘下WG「団体価値向上WG」「市場拡大WG」「規格基準WG」の継続とWG主査・副主査選任の審議

2020年度事業計画書(案)の策定および2020年度収支予算書(案)の策定と審議

国・自治体、関係団体開催の検討会への参画審議

規程の改定審議

出荷自主統計実績の定期確認(4月、7月、10月、1月)

充電器設計参考資料 - 設置・施工 - の改定審議

Webページ改修内容の審議(普通充電紹介ページ・会員製品紹介ページ)

Webページ機能充実に関する審議(ファイル共有機能追加)

展示会への出展審議(EV/HEV駆動システム技術展)

自治体からのヒアリング要望に対する対応審議(愛知県)

#### (2) 技術課題検討部会

今年度、普及促進部会との合同部会を以下の通り開催しました。

開催実績：3回(4月、9月、2月)

規格基準 WG としては、7 回開催し、昨年同様に V2H/L 改定検討作業会を同時開催致しました。

また、期中に EVPS の性能表示の標準化についての必要性が会員会社から提案されたので、参加会社を募集した上で、1 月より性能表示検討会の活動を開始しました。

以下に活動内容を説明します。

#### 第三者認証制度の課題解決と会員の認証取得推進

##### 互換性確保の取り組み継続

- ・互換性に関するトラブル情報はありませんでした。

##### 認証取得推進

- ・今年度は JARI 認証基準の改定検討は実施されませんでした。

#### AC 普通充電器普及に向けた活動の推進

##### 各種規格、基準等の改定に伴う意見募集への対応

- ・今年度は特に意見募集はございませんでした。

##### 各種 WG への参画による普通充（放）電器の普及促進への貢献

- ・電気設備学会 EMC 調査研究委員会・・・1 回出席

（8 月 29 日 - 30 日に開催された電気設備学会全国大会において、活動内容について発表を行いました。）

- ・V2H 改定 JWG（含む代表者打合せ、事務局打合せ）・・・4 回出席

##### 発行文書の策定・見直し

- ）EVP-T005 充電器設計参考資料 - 設置・施工 - の改定（1.2 版）

普通充電器の高出力化として 6kW 充電器の普及が見込まれるなか、想定される施工上の課題、特に外来ノイズトラブルへの対応について電気設備学会 EMC 調査研究委員会の平成 30 年度報告書を元に検討を行いました。

その結果、充電器設計上の配慮、マニュアル等での施工上の配慮についての対策とその効果、さらに留意点をとりまとめ、外来ノイズトラブル防止の一助とすべく 1.2 版を令和 2 年 3 月 12 日付で改定発行しました。

- ）V2H/L ガイドラインの改定

EVPS-001 電動自動車用充放電システムガイドライン V2H AC 版、  
EVPS-002 電動自動車用充放電システムガイドライン V2H DC 版、  
EVPS-003 電動自動車用充放電システムガイドライン V2L AC 版  
ともに 2.2 版の改定作業のため、コメント募集、審議を行いました。  
EVPS-004 電動自動車用充放電システムガイドライン V2L DC  
版については、次年度からのコメント募集を予定しています。  
2020 年 7 月末のガイドライン発行、同年 10 月の検定基準発行を  
目標に推進中です。

) その他発行文書見直し必要性確認。

その他発行文書の記載内容を確認し、現時点では見直しの必要が  
ないと判断しました。

EVPS 性能表示検討 (新規)

- ・ EVPS の活用が増えつつある中、関心が高まっておりますが、性能  
表示が各社各様であるため利用者に混乱を招く懸念があるため  
性能表示の標準化の必要性についての提案が会員会社からありま  
した。このため、規格基準 WG 内に性能表示検討会を設置し、EVPS  
製造メーカーの参加により活動を開始しました。

会員のための情報発信の充実

- ・ 直流利活用に関する調査委員会 (電気設備学会) の活動内容について  
情報共有を行いました。
- ・ 日本電機工業会 HEMS 専門委員会からの EVPS を用いた特定電気取引制  
度のあり方についての取り組み説明について情報共有を行いました。

(3) 普及促進部会

今年度は、技術課題検討部会との合同部会を以下の通り開催しました。

開催実績 : 3 回 (4 月、9 月、2 月)

普及促進部会

開催実績 : 2 回 (6 月、12 月)

団体価値向上 WG 7 回 (出展社会 4 回含む)、市場拡大 WG 7 回開催し、以  
下の活動を行いました。

充電インフラ市場の拡大

利用者や設置者の課題・要望など情報収集のしくみ作りの検討



ホームページに充電設備導入検討者(設置者)が必要とする情報「充電設備 導入ガイド」を提供し、その際に設置者の属性、課題が収集できる仕組みを構築する検討を行いました。充電設備導入に必要となる提供情報の項目、属性区分の案出し、閲覧者情報の収集・解析方法について調査を実施、また「EV・HEV 駆動システム技術展」において来場者へのヒアリングを実施し具体的な情報を収集しました。

#### 関係団体との連携

V2H 普及施策の検討として現状の課題の洗い出し及び普及促進案の整理を行い、経産省(自動車課、資源エネルギー庁)へ普及施策を提案し、次年度以降に補助金等何らかの形で普及施策を強化いただけることになりました。

#### ユーザーの利便性向上

##### ユーザー目線での情報発信

- ・2018 年度に続きホームページ内ダウンロード情報「EV・PHV 用普通充電器の紹介」及び「EVPOSSA 会員普通充電器の紹介」内容の刷新を実施し、ホームページ掲載を完了しダウンロードページの充実を図りました。

#### EVPOSSA の価値向上

##### 発信力の強化

- ・2020 年 1 月 15 日～1 月 17 日に開催された「EV・HEV 駆動システム技術展」へ会員企業 11 社により充電器・V2H と充電器用コネクタなどを展示し、「安全性・互換性」、「普及促進」、「充放電器ガイドライン」を訴求し、国内外の来場者に EVPOSSA の認知度向上を図りました。

### 3 . 会員の状況 (2020 年 3 月 31 日)

会員数	29 会員
幹事正会員	6 会員
一般正会員	21 会員
賛助会員	2 会員

以上